



2022年4月27日

各 位

会 社 名 日野自動車株式会社
代表者名 取締役社長 小木曾 聡
(コード 7205 東証プライム、名証プレミア)
問合せ先 渉外・広報領域長(兼 渉外広報部長)
橋本 博 (TEL. 042-586-5494)

繰延税金資産の取崩し、通期連結業績予想と実績値の差異、 剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2022年3月期(2021年4月1日～2022年3月31日)において繰延税金資産の取崩しを行うと共に、2022年3月29日に発表いたしました2022年3月期通期連結業績予想と本日発表の実績値との差異について、下記のとおりお知らせいたします。

また、2022年4月27日開催の取締役会において、2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行わないことを決定いたしましたので併せてお知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の取崩しについて

当期及び今後の業績動向を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産を取崩し、33,757百万円を法人税等調整額に計上いたしました。

2. 2022年3月期通期連結業績予想と実績の差異について

(1) 通期連結業績予想と実績の差異(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,420,000	32,000	34,000	△54,000	△94.07
今回発表実績(B)	1,459,706	33,810	37,986	△84,732	△147.61
増減額(B-A)	39,706	1,810	3,986	△30,732	—
増減率(%)	2.8%	5.7%	11.7%	—	—
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	1,498,442	12,250	12,261	△7,489	△13.05

(2) 差異の理由

2022年3月期の連結業績は、上記1に記載のとおり、繰延税金資産の取崩しに伴い、法人税等調整額を計上したこと等により、親会社株主に帰属する当期純損失は前回発表予想を下回る結果となりました。

3. 剰余金の配当について

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2021年10月28日公表)	前期実績 (2021年3月期)
基準日	2022年3月31日	同左	2021年3月31日
1株当たり配当金	0円00銭	7円00銭	7円00銭
配当金総額	—	—	4,019百万円
効力発生日	—	—	2021年6月7日
配当原資	—	—	利益剰余金

(2) 決定の内容

当社は、配当については、財務体質の強化を図りつつ、毎期の業績、新規投資等を勘案しながら、連結配当性向30%を目安に安定的・継続的に行うよう努めていくことを基本方針としています。

しかしながら、当期につきましては、当期純損失を847億32百万円計上いたしましたため、誠に遺憾ながら期末配当金につきましては無配とさせていただきます。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
当期実績	10円00銭	0円00銭	10円00銭
前期実績 (2021年3月期)	5円00銭	7円00銭	12円00銭

以上